

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第120号	氏名	神保 良
学位審査委員	主 査	朝比奈 泉	
	副 査	根本 孝幸	
	副 査	原 宜興	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 初期のインプラントオッセオインテグレーションにおける血清ファイブロネクチンの細胞遊走作用を明らかにしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 イオンプレーティングにより薄切可能なインプラントを開発し、マウス大腿骨に埋入し、組織学的、形態計測学的、及び免疫組織学的にファイブロネクチンの効果を検証した。細胞培養試験ではファイブロネクチンが骨髄間質細胞の遊走、増殖、分化におよぼす影響を検討しており、研究方法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記方法で解析した結果、血清ファイブロネクチンは骨芽前駆細胞をインプラント表面に遊走させることで、早期のオッセオインテグレーション獲得が可能となることが明らかとなった。本研究は臨床的観点からも有意義であると考えられ、今後の発展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文はインプラントオッセオインテグレーションに関する研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士(歯学)の学位に値するものと判断した。</p>			